

目標達成計画

作成日: 平成28年5月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者に対する声の掛け方、声の大きさ、他者から誤解のない対応等その都度管理者が注意おこなっているが職員が場面に応じた適切な声掛けであるかを常に考える必要がある。内部勉強会を行い身体拘束への理解を深める。	身体拘束について理解する。	内部研修会を開催する。 ①言葉遣いについて②身体的拘束について ③外部研修参加の機会を設ける。	12ヶ月
2	26	ケアマネ視点での計画になっている傾向である。介護計画を理解した記録が行えていない。介護計画の意義を把握する必要がある。	介護計画を理解し、支援記録に必要な記録ができる。	介護計画の原案を職員で検討し、ケアマネを交えて再検討を行い、職員全員で介護計画を作成する。定期的に記録内容についての話し合いを行う。	12ヶ月
3	35	避難訓練が自施設のみになってい。地域、法人施設からの参加協力ができていない。	法人施設、地域と協力した訓練を行う。	避難訓練に法人施設からの参加を依頼する。避難訓練を運営推進会議開催日に行い、地域への協力を求める。災害時の法人施設への避難受け入れについて体制を整える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月